

【5月10日（月）放送朝礼の話】

全校のみなさん、おはようございます。

ゴールデンウィーク後の週末を終え、新しい週を迎えました。生活のリズムは、戻りましたか？一日も早く学校生活のリズムを取り戻しましょうね。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、愛知県は明後日12日から31日まで「緊急事態宣言」に入ります。特に、病院などの医療機関がひっ迫していて、このままだとコロナ以外の病気で治療や手術が必要な人が、それを受けられない状況になってしまいます。昨年3月から5月まで学校が臨時休業になったのを覚えていますか？あの時と同じ状況になってしまったということです。あの時とちがうのは、学校は臨時休業をせず感染防止対策をしっかりとて、授業を行うというところです。

みなさんも今まで以上に、「手洗い」をしっかりとて、正しく「マスクを着用」し、友だちとの「ディスタンス」を意識して学校生活を送るようにしてほしいと思います。

さて、みなさんの教室の後ろ、上の左隅を見てください。男の人の絵が貼られていますか？どの教室にも掲示されていると思いますが、この人は誰でしょうか？高学年の人はわかりますよね？この男の人は、アンリー・デュナンとって、「赤十字社」を設立した人です。

この人の絵が貼ってあるのは、草平小学校が「青少年赤十字社」、「JRC」に全校で加盟しているという印です。JRCのJは「子ども」を表わす Junior のJ、Rは「赤」の Red のR、Cは「十字」の Cross のCです。

日本では、明治20年に、日本赤十字社という団体が正式に設立され、病院の運営や日本国内だけでなく、海外でも災害救護活動やチャリティ活動などを行っています。

この青少年赤十字では、態度目標「気づき」「考え」「実行する」を掲げています。草平小学校も、JRC生活委員会が募金活動や義援金活動など、日頃から「気づき」「考え」「実行する」ことを大切に、JRCの一員としての活動をしています。

この春入学した37名の1年生も、新しくJRCの会員となりました。夏休みが終わって新しい名札になったら、JRCの会員バッヂを担任の先生から渡していただきます。きちんと名札に付けてくださいね。また、全てのクラスで、令和3年度の署名をしてもらいます。担任の先生から指示があると思いますが、しっかりと署名をお願いします。

困っている人がいたら声をかけてみる、けんかをしていたら仲直りできるように仲裁をする、ゴミが落ちていたら拾うなど、どんな小さなことでも自分たちの身の回りで起きていることに「気づき」、そして自分に何ができるかを「考え」、それを「行動に移す」ことができる、JRCの考えを実践できる草平っ子でいてほしいと思います。

今週も一週間笑顔で過ごしましょう。これで、校長先生のお話を終わります。

続いて養護教諭の松田先生からお話を聞きます。